

業務実績報告書記載例（数値目標ありの場合）

小項目○

中期目標	第2 教育研究等の質の向上に関する目標
	4 社会貢献に関する目標 (3) 国際協働 国内における保健、医療及び福祉に係る教育研究の活性化と国際社会において活躍できる人材を育成するため、海外の教育研究機関と連携し、多様な教育研究活動を推進する。

中期計画	年度計画	業務実績	法人の自己評価	評価委員会評価																																									
				評価区分	コメント																																								
<p>第1 教育研究等の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置</p> <p>4 社会貢献に関する目標を達成するためとるべき措置</p> <p>(3) 国際協働 ・海外の保健、医療及び福祉の向上への貢献を目指し、教育支援のための教員派遣など国際協働・交流事業に取り組む。</p> <p>・海外大学等との学生交流や研究者との共同研究を実施し、教育や研究の質の向上を図る。</p> <p>・国際協働に係る学内推進体制の整備を図る。</p> <p>【数値目標】 ◆海外大学等との交流事業件数：45件（計画期間累計）</p>	<p>第1 教育研究等の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置</p> <p>4 社会貢献に関する目標を達成するためとるべき措置</p> <p>(3) 国際協働 ・ハノイ医科大学への教員派遣や研修生の受入れを行うなど、各種国際協働・交流事業に取り組む。 A (4)</p> <p>・学術・教育交流に関する連携協定を締結した海外大学との共同研究を推進する。 A (4)</p> <p>・地域貢献研究センターを大学の附置機関として位置付け、国際協働に係る事業の推進体制を整備する。 A (4)</p> <p>【数値目標】 ◆海外大学等との交流事業件数：5件 C (2)</p>	<p>○ベトナム・ハノイ医科大学病院における栄養管理システムの構築・運用支援のため、JICA 短期ボランティア制度を活用し、現地への教員派遣（延べ3名）を実施した。</p> <p>○神奈川県政策研修員制度を活用し、ベトナム・ハノイ医科大学病院より1名の研修生を受け入れた。（平成31年1月～3月）</p> <p>○教育・研究に係る覚書を締結しているニューカッスル大学との間で、共同研究を実施した。</p> <p>○法人化移行に伴い、地域貢献研究センターを大学の附置機関として位置付けた。</p> <p>○地域貢献研究センターに地域貢献部門、国際協働部門、研究支援部門を置き、推進体制を整備した。</p> <p>【数値目標】 ◆海外大学等との交流事業件数：3件</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>H30</td> <td>H31</td> <td>H32</td> <td>H33</td> <td>H34</td> <td>H35</td> <td>計</td> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>5</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>45</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>60%</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>評価</td> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		H30	H31	H32	H33	H34	H35	計	目標	5						45	実績	3							達成率	60%							評価	C							<p>実績に対する評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハノイ医科大学への教員派遣、研修生の受入れが確実に実施されている。 ・国際協働に係る事業の学内推進体制が整備されている。 ・年度計画の数値目標を大幅に下回っているが、数値目標以外の年度計画項目は達成している。 ・本小項目の自己評価はAとした。 <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハノイ医科大学の他、海外大学等との連携に取り組む必要がある。 	A	
	H30	H31	H32	H33	H34	H35	計																																						
目標	5						45																																						
実績	3																																												
達成率	60%																																												
評価	C																																												

※ 年度計画の各項目（ポツ3つ）と数値目標のアルファベットで示した評価は、別添資料5「評価基準の判断目安について（県の（案）」より準用。各項目と数値目標の個別評価の平均値を取り、小項目における最終的な法人の自己評価とする。

業務実績報告書記載例（数値目標なしの場合）

小項目○

中期目標	第5 その他業務運営に関する重要な目標
	3 情報公開等の推進に関する目標 法人の運営状況の透明性と説明責任を果たすため、教育研究及び組織運営の状況に関わる情報を積極的に公開する。

中期計画	年度計画	業務実績	法人の自己評価	評価委員会評価		
				評価区分	評価区分	コメント
<p>第9 その他業務運営に関する重要な目標を達成するための措置</p> <p>3 情報公開等の推進に関する目標を達成するためとるべき措置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県民への説明責任を果たすため、大学 Web サイトや印刷物により、中期目標、中期計画、年度計画、財務諸表、評価結果等の情報提供を積極的に行う。 ・ 大学の特色や魅力を広く内外に発信するため、大学 Web サイトや入学案内冊子などの情報発信媒体の充実及び有効活用を図るとともに、オープンキャンパス等多様な広報機会を通じて広報の強化を図る。 	<p>第9 その他業務運営に関する重要な目標を達成するための措置</p> <p>3 情報公開等の推進に関する目標を達成するためとるべき措置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大学としての説明責任を果たす観点から、中期目標や財務諸表、また教員の研究テーマや業績等を大学 Web サイトで公表し、見える化に取り組む。A (4) ・ スマートフォンでの閲覧対応など、大学 Web サイトのリニューアルを行う。A (4) 	<p>○大学 Web サイトに新たに法人情報のページを設け、以下の項目の掲載を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 理事長からのメッセージ ・ 中期目標、中期計画、年度計画 ・ 組織 ・ 役員名簿 ・ 審議会 ・ 定款 ・ 業務方法書 <p>○大学 Web サイトの教育研究活動報告を更新し、本学教員の平成 30 年度における研究実績等を公開した。</p> <p>○大学 Web サイトのリニューアルを行い、スマートフォンでの閲覧対応を可能とした。</p>	<p>実績に対する評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大学 Web サイト上での見える化を確実に推進している。 ・ 法人情報等公表すべき事項について、速やかに更新している。 ・ 年度計画を達成している。 	A		
			<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 別冊での大学院パンフレットの作成を検討する。 			